

Ⅲ. 事業報告（令和5年度分）

1 総務部

(1) 会員の執務の指導

ア 会則第105条により、事務所訪問を実施した（6事務所）。

イ 苦情に対する会員指導を行った。

ウ 令和2年4月から令和4年3月までの苦情等事例（概要）を作成した。

(2) 連合会及び関係官公署等からの情報等の伝達及び各種協議

連合会・関係官公署等からの連絡事項については、逐次、会員に案内した。

(3) 新入会員に対する入会時研修の実施

新入会員に対して、基礎的な研修を行った。

(4) 苦情等に関する対応

本会へ寄せられた苦情などについて対応した（計6件）。

(5) 会則・規則の見直し

ア 会則の一部改正を行った。

イ 会則施行規則の一部改正を行った。

ウ 会則の一部改正（案）を作成した。

エ 会館取得会債発行・償還規則の一部改正（案）を作成した。

(6) 土地家屋調査士法施行規則第39条の2への対応

令和6年2月に広島法務局福山支局で調査を行った（調査員8名）。

(7) 事務の効率化と事務局体制の充実

ア 各種会議・打合せなどの同日開催を行った。

イ 事務局フレックスタイムを継続した。

ウ 平日に会議を行うなど、事務局職員の超過勤務を縮減するよう努めた。

(8) 役員等研修会の実施

令和5年8月に役員として資質の向上を目的に、外部講師を招いて実施した。

2 財務部

(1) 会計処理の効率化・適正管理

会計規程に従い、経費削減を含め明確な処理を行った。

(2) 会員に対して書籍等の購入の斡旋

ホームページに掲載するとともに、書面（郵送）にて案内を行った。

(3) 国民年金基金及び各種保険についての加入促進

ホームページに掲載するとともに、新入会員登録時及び既会員には郵送にて案内を行った。

3 業務指導部

(1) 会員の業務の改善進歩に関する指導及び連絡

- ア 会員からの問い合わせに対応した。
- イ 連合会からの連絡事項などを会員に向けて発信した。
- ウ IT 委員会の作成した G 空間情報（法務局地図データ）を会員に案内した。

(2) オンライン申請の対応

オンライン申請の普及拡大を目的とし、オンライン申請を導入していない会員及び希望者を対象に令和 6 年 2 月 9 日特定研修会を開催した。

(3) 各種研修会への協力

- ア 令和 5 年 9 月 21 日開催の「令和 5 年度第 1 回一般研修会」への協力を行った。
- イ 令和 5 年 12 月 15 日開催の「新人研修会」への協力を行った。
- ウ 令和 6 年 1 月 26 日開催の「令和 5 年度第 2 回一般研修会」への協力を行った。
- エ 令和 6 年 3 月 15 日開催の日本土地家屋調査士会連合会が実施する「登記基準点に関する研修会」へ参加した。

(4) 関係機関との業務等の協議

- ア 官公署等と官民境界確認業務にかかる検討協議会を開催した。
- イ 官民境界に関する意見交換会を開催した。

(5) その他

連合会から示されている新報酬額表の内容について協議した。

4 広報部

(1) 会報の編集及び発行

第 179 号、第 180 号を発行した。

(2) ホームページの充実

IT 委員会の協力を得て利用者の利便性のためのリニューアルを行った。

(3) 土地家屋調査士とそれを取り巻く諸制度の広報活動

- ア マスコミ媒体を利用した広報活動を行った。
 - (ア) 2023 クライマックスシリーズファイナル第 2 戦カープ戦でラジオ CM を行った。
 - (イ) 令和 6 年 3 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日までラジオ CM を行った。
 - (ウ) 中国新聞（令和 6 年 3 月 23 日朝刊）に「表示登記の日」の無料登記相談会の日程を広告掲載した。
- イ 「ひろしま“ものづくり”技能検定」への協力
本年度は協力要請がなかった。
- ウ 高校などへの一日出前講師、職業体験の受け入れ
 - (ア) 令和 5 年 12 月 6 日三原市立大和中学校への出前授業を行った。
 - ① 土地家屋調査士の職業紹介

- ② トータルステーションを使用した三平方の定理の授業
- ③ 生徒たちへクリアファイル等を配布した。
- (イ) 広島市立広島中等教育学校の職場訪問を受け入れる予定だったが新型コロナウイルス感染症で学級閉鎖になったため中止となったが生徒たちからの質問事項に回答した。
- (4) 各種相談活動（公益活動）を通じての広報
令和5年11月14日広島市役所において他土業との共催による第29回よろず相談会に参加した。
- (5) 未登記建物の解消についての啓発
固定資産税通知封筒等への広告掲載をした支部に5万円の助成を行った。
- (6) IT委員会
ア 公式（一般公開用）ホームページのリニューアルに協力した。
イ 法務省地図XMLデータを簡易に閲覧できるシステムを構築し、会員の広場に公開した。
ウ ローコストGNSS測量、その他IT技術の研究を行った。
エ 一般研修会でのオンライン配信に協力した。

5 社会事業部

- (1) 筆界特定制度に関する事項
ア 筆界特定制度に関する情報収集とその提供
会員に筆界特定制度に関する情報を提供した。
イ 関係官庁との連携協議の実施
広島法務局筆界特定室と、「筆界特定と境界問題相談センターひろしま」との連携協議を行い、その一環として法務局、当会及び弁護士会とで境界問題合同相談会を以下のとおり開催した。

(令和5年度実施概要)

会場		広島会場	福山会場
開催日時		令和5年8月27日（日） 10:00～17:00	令和5年9月10日（日） 10:00～17:00
開催場所		広島県土地家屋調査士会館	広島法務局福山支局
協力員	調査士会	6名	3名
	弁護士会	2名	2名
	法務局	3名	3名
相談件数		16件	14件
談過 件去 数相	R元年度	17件	9件
	H30年度	17件	12件
	H29年度	15件	18件

H28年度	10件	5件
H27年度	22件	2件
H26年度	20件	—

(2) 筆界に関する民間紛争解決手続（ADR）に関する事項

ア ADRに関する情報提供

第18回 ADR 代理認定特別研修への受講促進及び協力を行った。

- ・基礎研修 令和5年7月14日（金）～16日（日）
- ・グループ研修 7月17日（月）～8月17日（木）までの15時間以上
- ・集合研修 8月18日（金）、19日（土）
- ・総合講義 8月20日（日）
- ・考 査 9月2日（土）

※基礎研修会場 中国ブロック（岡山県土地家屋調査士会館）

※集合研修会場 近畿ブロック（大阪市内）

※考査会場 九州ブロック（福岡県内）

※広島会受講者数 新規受講5名

イ ADR 代理認定土地家屋調査士の活用支援

境界問題相談センターひろしまへの運営協力を行った。

(3) 公共・公益に係る事業の推進に関する事項

ア 専門家としての社会的貢献を図るための対応

- (ア) 広島県災害復興支援士業連絡会に参加した。
- (イ) 空き家等問題に関する相談会等に参加した。
- (ウ) 中国地区所有者不明土地等連携協議会に参加した。

イ 地図の作成及び整備に関する情報収集及び提供

登記所備付地図についての情報収集を行った。

(ア) 令和5年度地図備付完了地区

- ・広島市中区江波二本松地区
- ・広島市南区翠地区

(イ) 令和6年度地図備付予定地区

- ・広島市中区江波南地区
- ・広島市南区宇品地区

ウ 空き家問題及び所有者不明土地問題に関する情報収集及び提供

会員に空き家問題及び所有者不明土地問題に関する情報を提供した。

6 研修企画部

(1) 研修の企画・運営・管理

ア 全会員を対象とする一般研修

(ア) 全会員を対象とした一般研修会を2回開催した（詳細は後記のとおり）。

(イ) 他会の研修案内を「会員の広場」に掲載し、受講を案内した。

イ 未受講会員を対象とする連合会主催の年次研修

令和3年度、4年度に受講していない会員を対象に年次研修を2回実施した（詳細は後記のとおり）。

ウ 新入会員を対象とする入会時研修（研修規則第14条による研修）

新入会員を対象とした入会時研修として、登録証交付時に「倫理」及び「報酬」の講義を行った。

エ 新入会員を対象とする新人業務研修（研修規則第15条による研修）

令和2年度～5年度に入会した会員を対象とした新人業務研修会を令和5年12月1日（金）に本会4階会議室にて開催した。出席会員は25名であった。

オ 令和6年2月9日（金）業務指導部が行った「オンライン申請導入研修会」（特定研修）の運営に協力した。

(2) 研修記録（ビデオ）を利用した研修の実施

ア 本会4階会議室にて令和5年度一般研修会の研修記録（ビデオ）を使用した研修を開催した（詳細は後記のとおり）。

イ 「会員の広場」から一般研修会を視聴できるように公開した。

(3) 土地家屋調査士 ADR 特別研修の受講促進

未認定会員に対する受講案内を行うとともに、ホームページにおいても案内した。また令和5年度土地家屋調査士試験合格者に対して受講を案内した。

(4) 研修会受講履歴の開示と出席率の向上

ア ホームページに研修会受講履歴を掲載した。

イ 連合会主催の年次研修を受講していない会員に対して受講を促した。

（令和5年度一般研修会詳細）

開催日	研修内容	会場	出席者	備考
令和5年 9月15日 (金)	(1)「これからの土地家屋調査士の 実務と課題～境界紛争ゼロ宣言の 実現を目指して～」 講師 弁護士 相場中行 氏 (2)「報酬額について」 講師 神奈川県土地家屋調査士会 会長 大竹正晃 氏	「Zoom ウェビナー」 による視聴及び本 会3・4階会議室	対象会員 414名中 236名出席 (内訳) ・WEB出席 198名 ・本会会議室 38名	出席率 57.0%
令和6年 1月26日 (金)	「土地家屋調査士業務とGNSS」 講師 日本土地家屋調査士会連合会 相談役 小野伸秋 氏	「Zoom ウェビナー」 による視聴及び本 会3・4階会議室	対象会員 409名中 236名出席	出席率 57.7%

		(内訳) ・WEB出席 206名 ・本会会議室 30名
--	--	---

(令和5年度連合会主催年次研修詳細)

研修内容	開催日	会場	対象	出席者数
日本土地家屋調査士会連合会が実施する年次研修 (研修内容) ・研修動画の視聴 ・グループ討論	令和5年7月15日(土)	本会4階会議室	広島支部 廿日市支部 呉支部 尾道支部 三次支部	18名
	令和5年10月26日(木)	本会4階会議室	広島支部 福山支部	2名
実施結果 受講済会員数(令和3年度20名、令和4年度367名、令和5年度20名)				407名

(研修記録(ビデオ)を利用した研修詳細)

上映研修	上映日	視聴者数
令和5年度第1回一般研修	令和5年11月21日(火)	0名
	令和5年11月22日(水)	4名
令和5年度第2回一般研修	令和6年3月12日(火)	2名
	令和6年3月13日(水)	1名
	令和6年3月14日(木)	0名

7 境界問題相談センター

- (1) 当センターの効率的で円滑な運営への取り組み
運営委員会を開催し、相談事例等を共有して円滑な運営に取り組んだ。
- (2) 当センターに関する広報への取り組み
境界問題合同相談会(社会事業部事業報告記載のとおり)への協力を行った。
- (3) 広島法務局筆界特定室及び広島弁護士会並びに各種関係団体との連携の促進
広島法務局筆界特定室との協議において、連携協力を図った。
- (4) 当センターに関与する担当者への研修
関与委員研修及び意見交換会を行った。
- (5) 活動実績(R5.4.1～R6.3.31)

ア 受付面談

総件数20件(うち、申込後のキャンセル新受付面談0件)

内 訳	件 数
境界不明、紛争に関するもの	9件

越境による侵害に関するもの	4件
その他	7件
受付面談実施件数 計	20件
受付面談申込後のキャンセル	0件
受付面談予約件数 計	20件

イ 相談申出件数

総件数 3件

内 訳	
相談だけで終了した件数	3件
調停に回付した件数	0件

ウ 調停件数

総件数 0件

内 訳	
申立件数	0件
合意成立件数	0件
調停不調件数	0件

8 資料センター

(1) 資料収集

今年度の追加資料なし

現在の公開 2,810件

(2) 資料整理

法務省地図 XML データ (IT 委員会構築) を掲載

令和5年度実績一覧

換地図等オンライン交付	265件 (令和4年度 261件)
補助点平均図閲覧	133件 (令和4年度 228件)
総アクセス数	9,204件 (令和4年度 8,377件)

IV. 令和5年度会議等開催数

・ 定 時 総 会	1 回
・ 正副会長会議	4 回
・ 理 事 会	5 回
・ 常任理事会	10回
総 務	6 回
財 務	5 回
業務指導	6 回
広 報	4 回
社会事業	3 回
研修企画	6 回
・ 監査会（会計監査・業務監査）	15回
・ 支部長会議	3 回
・ 綱紀委員会	1 回
・ 資料センター運営委員会	1 回
・ 紛議調停委員会	1 回
・ 境界問題相談センターひろしま運営委員会	2 回
・ 境界問題相談センターひろしま関与委員研修・意見交換会等	1 回
・ IT 委員会	3 回
・ 選挙管理委員会	1 回
・ 選考委員会	1 回
・ 法務局関係	9 回

<空き家等対策関係>

○空き家等対策会議・相談会・勉強会（国・県・市町関係）	6 回
-----------------------------	-----